



社会に貢献していくために

世界各地の社会課題に応える さまざまな活動を展開

「企業市民」として社会から共感と信頼をいただく存在となるために、
事業を活かして貢献できる課題に積極的に取り組むとともに、
地域社会の課題に応える活動を世界各国で展開しています。

 [コニカミノルタについて](#) > [CSR\(社会・環境活動\)](#) > [社会貢献活動](#)

in Japan

被災地の支援活動に参加

2011年3月に発生した東日本大震災では、地震にともなう大津波によって、沿岸部が大きな被害を受けました。その被災地の一つである宮城県南三陸町で実施された復興支援活動に、日本のコニカミノルタグループ会社の新入社員約100名が参加しました。同年9月、2回に分かれて現地に入り、他のボランティアとともに、がれきの撤去や清掃、わかめの養殖いかだのおもり用として使う砂利の袋詰め作業などに携わりました。

かつて住居があった場所での
がれき撤去



港近くでの砂利の袋詰め作業

in France

障がい者の社会参加を支援する活動

「コニカミノルタ企業内基金」は、障がいを持つ人々がスポーツ、娯楽、文化、教育や仕事などに参加しやすい環境をつくることを目的に、情報機器販売会社であるコニカミノルタビジネスソリューションズ(フランス)社が2011年に設立しました。この基金では、従業員自身も関心のあるプロジェクトを提案して参画することができます。NPOや文化施設・文化的な催事の実行組織に協力し、地元レベルから全国規模のプロジェクトまで幅広い活動に対して、資金を提供しています。

例えば、パリのケ・ブランリ美術館では、視覚障がい者の方が館内の様子を理解するための三次元モデル制作を支援。また、シャモニー渓谷に車いす用の小道をつくったり、大西洋岸の浜に車いすの方が海水浴に利用できる設備をつくったりする国立森林公社の活動に協力しました。



ビーチに設置された通路



in China

障がいを持つ子どもたちの絵画コンテスト

情報機器販売会社であるコニカミノルタビジネスソリューションズ(中国)社は、2007年の「上海スペシャルオリンピック大会」をきっかけに、知的障がい児学校への支援を続けています。毎年、上海・北京にある6つの学校に対して、レーザープリンターやコニカミノルタの複合機で出力した教材などの寄贈、従業員によるボランティア活動や交流を行っています。

2011年10月から11月にかけて、それらの学校を対象として、「グリーンで夢を、カラーで未来を描く」をテーマにした絵画コンテストを開催しました。128点もの応募作品の中から一般の方々のウェブ投票によって受賞作品が選ばれ、20数名の子どもたちに賞が贈られました。



絵画コンテストで入賞した子どもたち

in Hong Kong

グリーンコンサートを開催

情報機器販売会社であるコニカミノルタビジネスソリューションズ(香港)社は、2011年11月27日、2010年に続いて2回目となる「コニカミノルタグリーンコンサート」を開催しました。これは、エネルギー危機への理解と環境に配慮したライフスタイルを呼び掛ける、環境、スポーツ、音楽、チャリティを一体化したイベントです。

コンサートに必要な電力をまかなうため、11月21～26日までの期間、香港理工大学で、自転車のペダルを漕ぐことで発電する競技大会が開かれました。5～8名のチームで参加し、団結力や発電量などに応じて賞が授与されるもので、その参加費は運営費を除いてすべて大学に寄付され、持続可能エネルギーの研究開発に活用されます。コンサートでは香港の人気歌手たちが登場して、1,600人の聴衆を魅了するとともに、環境保護の大切さを訴えました。



自転車による発電の競技イベント

in U.S.A.

子どもたちに本を贈る活動

「コニカミノルタ カラフルトゥモロー基金(CTF)」は、米国の情報機器販売会社であるコニカミノルタビジネスソリューションズ(U.S.A.)社が後援する非営利団体です。2007年2月の設立以来、教育、ヘルスケア、環境、災害時の援助などの分野に重点を置いた社会貢献活動に取り組んできました。

現在、CTFでは従業員やその家族の活動への参加を奨励しています。2012年4月には、恵まれない子どもたちのために絵本を贈る活動「Books2BETTER」を実施しました。全米のコニカミノルタグループ各社の従業員から届いた本は、目標の500冊をはるかに超えて、古本400冊、新刊524冊を数えました。古本は地域のボランティアセンターに寄贈、新刊はリュックサックに詰めて幼稚園の子どもたちに手渡されました。



子どもたちに贈る本の仕分け作業

地球環境のために

お客様とともに

取引先の皆様とともに

従業員とともに

社会に貢献していくために